

令和2年度山形県立米沢栄養大学入学者選抜の概要について

入学者受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）

本学は、管理栄養士の資格取得を前提とした教育を行いますので、必要な基礎学力だけでなく、管理栄養士としての適性を持った、次のような学生を求めています。

- (1) 人とのかかわりを大切にできる人
- (2) 人間、健康、栄養そして食への関心が持てる人
- (3) 必要な基礎学力に加え、論理的な思考能力を有する人
- (4) 本学で学んだことを生かし、地域と社会に貢献したいと考えている人

1 令和2年度入学者選抜の概要

(1) 入学定員・募集人員

学部・学科名	入学定員	選抜区分・募集人員			
		一般入試		特別入試	
健康栄養学部 健康栄養学科	42名	前期日程	後期日程	推薦入試	社会人入試
		24名	4名	14名	若干名※

※社会人入試の募集人員は、推薦入試の募集人員の内数とします。

(2) 入学者選抜試験実施日程

試験区分		出願期間	試験日	合格発表	入学手続期間
一般入試	前期日程	令和2年 1月27日(月) ～ 2月5日(水)	令和2年 2月25日(火)	令和2年 3月2日(月)	令和2年 3月3日(火) ～ 3月13日(金)
	後期日程		令和2年 3月12日(木)	令和2年 3月20日(金)	令和2年 3月23日(月) ～ 3月27日(金)
特別入試	推薦入試	令和元年 11月1日(金) ～ 11月8日(金)	令和元年 11月20日(水)	令和元年 11月29日(金)	令和元年 12月2日(月) ～ 12月6日(金)
	社会人入試				

(3) 試験会場

入学者選抜試験は、一般入試、特別入試ともに山形県立米沢栄養大学（山形県米沢市通町六丁目15番1号）を試験会場として実施します。

2 一般入試

一般入試は、分離分割方式により、前期日程、後期日程に分けて募集します。

(1) 出願資格

一般入試に出願できる者は、令和2年度大学入試センター試験で本学の指定する教科・科目を受験した者で、次のいずれかに該当する者としてします。

- ① 高等学校（中等教育学校を含む。）を卒業した者及び令和2年3月卒業見込みの者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和2年3月修了見込みの者
- ③ 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和2年3月31日までにこれに該当する見込みの者

(2) 入学者選抜方法

入学者の選抜は、大学入試センター試験及び個別学力検査等の成績並びに調査書の内容を総合して行います。

(3) 大学入試センター試験で本学が指定する教科・科目

日 程	教 科	科 目	科目数	備 考
前期日程	国 語	国語	1	
	数 学	数学Ⅰ・数学A、 数学Ⅱ・数学B	いずれか1	【注1】を参照
	理 科	化学基礎と生物基礎、 物理、化学、生物	いずれか2	
	外国語	英語	1	リスニングを含む
後期日程	国 語	国語	1	
	数 学	数学Ⅰ・数学A、 数学Ⅱ・数学B	いずれか1	【注1】を参照
	理 科	化学基礎と生物基礎、 化学、生物	いずれか1	【注2】を参照
	外国語	英語	1	リスニングを含む

【注1】 数学について2科目受験した場合は、高得点の科目を合否判定に使用します。

【注2】 後期日程の理科については、次のとおり取り扱います。

- ① 「基礎を付していない科目」（理科②）から、本学指定の2科目を受験した場合は、第1解答科目を合否判定に使用します。ただし、2科目を受験して第1解答科目が本学指定の科目ではなく、第2解答科目が本学指定の科目である場合は、第2解答科目を合否判定に使用します。
- ② 「基礎を付した科目」（理科①）から、化学基礎と生物基礎を受験し、かつ「基礎を付していない科目」（理科②）から、本学指定の1科目を受験した場合は、高得点の科目を合否判定に使用します。

(4) 個別学力検査等の内容

日程	試験内容
前期日程	小論文・面接
後期日程	面接

(5) 大学入試センター試験及び個別学力検査等の配点

日程	大学入試センター試験				個別学力検査等		得点 合計
	国語	数学	理科	外国語	小論文	面接	
前期日程	100	100	200	150	150	【注】	700
後期日程	100	100	100	100		200	600

- ・国語は200点満点を100点に換算します。
- ・外国語は筆記(200点満点)とリスニング(50点満点)の得点を合わせて、前期日程、後期日程それぞれの配点に換算します。

【注】前期日程の面接結果は、総合判定資料とします。

なお、得点合計に関わらず、面接の結果、不合格となる場合があります。

3 特別入試

特別入試は、推薦入試及び社会人入試の2つの区分で実施します。

(1) 推薦入試

① 募集人員

14名(社会人入試の募集人員(若干名)を含む。)

② 出願資格

次のすべてに該当する者としてします。

- ・山形県内の高等学校を令和2年3月に卒業見込みの者
- ・本人又は本人の一親等の尊属が本人の出願の日の1年前から引き続き山形県の区域内に住所を有する者
- ・出身高等学校長が責任を持って推薦する者
- ・全体の評定平均値が3.8以上の者
- ・合格した場合には、本学への入学を確約できる者

③ 推薦人数

1高等学校につき2名まで

④ 入学者選抜方法及び配点

適性検査及び面接の成績並びに調査書の内容を総合して行う。

(配点)

適性検査	面接
120	80

- ・適性検査は「化学」の基礎的内容についての理解度を調べる問題(高等学校学習指導要領の「化学基礎」レベルまでとする。)及び日本語による小論文(一部英文読解を含む。)とします。

(2) 社会人入試

① 募集人員

若干名（推薦入試の募集人員（14名）の内数。）

② 出願資格

大学入学資格※を有し、かつ次のア～ウのすべてに該当する者としてします。

ア 令和2年4月2日時点において満23歳以上の者

イ 通算2年以上の就業経験（家事従事等を含む。）を有する者

ウ 県内に1年以上在住又は県内の企業・団体等に2年以上勤務している者

※「大学入学資格」とは以下のとおりです。

- ・高等学校（中等教育学校を含む。）を卒業した者
- ・通常の課程による12年の学校教育を修了した者
- ・学校教育法施行規則(昭和22年文部省令第11号)第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者

③ 入学者選抜方法及び配点

適性検査及び面接の成績並びに出願書類等の内容を総合して行う。

(配点)

適性検査	面接
120	80

- ・適性検査は「化学」の基礎的内容についての理解度を調べる問題（高等学校学習指導要領の「化学基礎」レベルまでとする。）及び日本語による小論文（一部英文読解を含む。）とします。

なお、令和元年5月現在の内容です。変更される場合がありますので、「令和2年度学生募集要項」にてご確認ください。